

令和2年度 第4回中津江グループホームなごみ運営推進会議議事録

実施日時	令和 2年 11月 25日 (水) 14:00～15:00	
場所	中津江1区公会堂	
出席者	別紙参照	
前回からの継続課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無 ・ ④ 	
	内容：介護保険の仕組み～要介護認定について～	
はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループホーム（以下 GH）管理者より挨拶。 全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあり、萩市においても感染者が確認された中での運営推進会議であるが、感染対策を十分に講じた上で開催させていただいた。会議内で GH なごみでの日頃の様子や感染対策等をお伝えするので、忌憚ないご意見をいただきたい。 	
近況について	利用者状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 管理者より、令和2年10月～令和2年11月の利用状況（利用者の平均年齢、平均要介護度、入退所状況等）を説明する。 (退所1件…特別養護老人ホームへの入所) (入所1件…在宅より入所)
	活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 計画作成担当者より、なごみ便り（第115号/R2.10月、第116号/R2.11月）を紹介する。10月より家族との面会と地域交流を一部緩和し、『かけらん歩 2020』の家族交流行事を行った。紅葉狩りでは観光地への外出は控え、市内で秋を感じられるような外出支援を実施している。室内に置いても、レクリエーションを通じて身体を動かす機会を増やしている。 ・ GH 介護職より、令和2年10月及び令和2年11月の事故報告と対策について説明する。 ・ GH 計画作成担当者より、身体拘束をしないケアの取り組みについて、現場での取り組み内容を説明する。 ・ GH 管理者より、消防訓練実施結果について報告する。 ・ GH 管理者より、新型コロナウイルス感染症対策と共同宣言について説明する。
その他	前回会議の課題 (R2.9.29)	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 入居者状況の要介護別利用人員で「要介護」とあるが、どのように判別されているのか。 (中津江シルバーハウジング H 棟管理者) →前回会議内で説明するが、担当者より詳細を追加説明。 (萩市在宅介護支援センター)

評 価	利用者	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止の為、会議欠席。
	家 族	<ul style="list-style-type: none"> 年末年始の外泊について、自宅で一緒に過ごしたい思いもあるが、感染状況を考えると外泊からなごみへ戻った後に他利用者への影響を考えると一概に家族の思いだけで自宅へ連れて帰るのは悩ましい。自宅へ帰ったとしても、一部温かい部屋で閉じこもるようになるので、なごみで過ごしてもらった方がいいのかもしれないと考えています。 (家族) →年末年始は他県や感染地域からの帰省や来県など、不特定多数の方と関わる可能性がある為、現在の感染状況を考えると年末年始の一時帰宅や外泊については見合わせてもらった方がいいのではないかと考えている。特に高齢者は重症化する可能性が高い為、入居者全員の健康管理の為に、ご理解とご協力をいただきたい。 (GH なごみ管理者) 室内だけの生活だと気持ちが沈んできそうなので、時々散歩とか外に出る機会を作ってもらえるとありがたいです。 (家族) →外出を控え室内での生活が主となり、下肢筋力の低下も見られてきたことから、10月頃よりなごみ周辺含め外に出掛けて散歩する機会を増やしている。 (GH 管理者) コロナ禍でも様々な取り組みの中で関わりを持ってもらい感謝しています。スタッフの方も行動制限が多い中で心身ともにお疲れではないかと思われませんが、あまり無理をされないようにして下さい。 (家族)
	地域住民	<ul style="list-style-type: none"> 今年はラニーニャ現象にて、これから寒くなることが予測されている。感染症対策の中で、定期的な換気をしているとのことであったが、寒い中での窓を開けての換気は難しいのではないかと思われる。足元も冷えるので、電気カーペットとか床暖房であるとか環境を整えられないものだろうか。寒暖差による体調管理にも十分気を付けてもらいたい。 (中津江1区町内会長) →密閉空間にならないように窓を開けての定期的な換気が大事だと考えている。ウイルス除去等の空気清浄機もあるが、現時点では暖房を活用しながらも室内の空気循環ができるよう定期的な換気を行っていく。また、加湿器や観葉植物への水やり等で適度な湿度管理も行うようにしている。 (GH 管理者)

評 価	地域住民	<ul style="list-style-type: none"> 先日友人が病院先で亡くなったが、コロナ禍で面会に行けず、会えないことですごく寂しい思いをした。感染症対策でご苦労が多いと思われる。また、感染者に対して誹謗中傷しないようにお互いが気を付けたい。 (中津江シルバーハウジングH棟管理者) →感染症が拡大する中で、ご家族との面会や地域との関わりについて継続すべきか否か、判断が難しい所ではある。11/9からは室内での面会は見合わせている状況であるが、面会時には感染対策と行動歴等を確認した上での面会としている。 (GH管理者)
	市町村等	<ul style="list-style-type: none"> 萩市においても新型コロナウイルス感染症の罹患が確認された。引き続き感染対策をしっかり行ってもらいたい。前回会議に引き続き、服薬による事故が報告されるが、どのような手順で服薬管理や対応をしているのでしょうか。 (萩市高齢者支援課) →医療機関から内服薬等処方後、服用する時間帯での間違いがないように色別ライン(朝:赤、昼:緑、夕:青)をマーキングしている。翌日分の内服薬は夜勤者がセッティングしているが、複数の職員でセットミスがないように確認している。服薬の際には、名前や日にち等を声出しにて確認し、手の平での手渡しや直接口腔内へ投薬にて対応している。今回の服薬事故は錠剤コーティングに変化ないことから、口腔内に入らずに落下したと思われる。今一度服薬マニュアルを全職員で確認し、服薬での事故が起こらないようにしていく。 (GH管理者) 服薬の事故報告について、同じような事故が起こらないように工夫が必要かと思われる。行事についてはコロナ禍だから出来ない、やらないというのではなく工夫して企画しているので、広報誌に利用者の笑顔が沢山見られる。 (萩市在宅介護支援センター) →服薬事故に関しては、職員間で今一度検討し、同じような防ぐことができる事故が起こらないようにしていく。 (GH管理者) 広報誌を見ると利用者の楽しそうな表情が沢山見られ、室内外に関わらず、工夫して行事や生活をされているのがよく分かる。面会や外出制限でのストレスがあると思われるが、年末年始の外泊についてはどのように対応する予定でしょうか。また、オンラインの面会は利用がありますか。 (萩市社会福祉協議会)

<p>評 価</p>	<p>市町村等</p>	<p>→家族や友人等の大切な人に会えないことでストレスを感じる利用者もいる。10月より面会制限を一部緩和することで、利用者・家族ともに笑顔が見られる。しかし、年末年始は例年であれば、外泊や一時帰宅という形で自宅で過ごされる方もいたが、他県や感染地域からの帰省や来県など、不特定多数の方と関わる可能性がある為、見合わせてもらった方がいいのではないかと考えている。</p> <p>オンライン面会については、他県在住で帰省が難しい状況になる孫が利用されている。</p> <p>(GH 管理者)</p>
<p>質 問 ・ 助 言 ・ 要 望 等</p>	<p>グループホーム</p>	<ul style="list-style-type: none"> 12月の行事案内として、12/24(木) GH忘年会、12/28(月) 餅つき&お飾り作りを企画している。今回は利用者と職員で行う予定だが、ご家族にはオンラインで参加、様子をみてもらえればと考えている。餅つきについては、餅を食べる目的ではなく、季節を感じてもらう為の行事と考えている。中津江町内より臼と杵をお借りしたい。 <p>(GH 管理者)</p>
<p>次回会議までの 継続課題</p>		<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<p>備 考</p>		<p>次回：令和3年1月27日(水) 14:00 開催予定 開催場所：中津江1区公会堂 ※今年度はGH なごみ室内での会議開催は難しい状況にて、中津江1区公会堂をお借りすることとなる。開催日時は使用状況を確認しながら調整する。</p>